

音楽専攻

合否判定の方法及び基準

総合型選抜 A

合否判定の方法 アドミッション・ポリシーに基づき、出願書類（調査書、レポート、志望理由書等）による審査、及び面接の成績を総合的に評価する。

合否判定の基準 書類審査、および面接の成績で総合的に合否判定する。

総合型 B

合否判定の方法 アドミッション・ポリシーに基づき、出願書類（推薦書）審査、専修実技試験、及び面接の成績を総合的に評価する。

合否判定の基準 書類審査、専修実技試験および面接の成績で総合的に合否判定する。

社会人

合否の判定方法 アドミッション・ポリシーに基づき、出願書類（志望理由書）、専修実技試験、及び面接の成績を総合的に評価する。

合否判定の基準 書類審査、専修実技試験および面接の成績で総合的に合否判定する。

学校推薦型

合否判定の方法 アドミッション・ポリシーに基づき、出願書類（調査書、推薦書）、専修実技試験、及び面接の成績を総合的に評価する。

合否判定の基準 書類審査、専修実技試験および面接の成績で総合的に合否判定する。

一般選抜 A・B

合否の判定方法 アドミッション・ポリシーに基づき、専修実技試験、楽典（A 入試のみ）、聴音の成績を総合的に評価する。日本音楽専攻は専修実技、および面接の成績で総合的に評価する。

合否判定の基準 専修実技試験、楽典、聴音の成績を総合的に合否判定する。日本音楽専攻は専修実技試験、および面接の成績で総合的に合否判定する。